



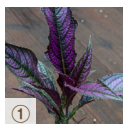
赤いハイビスカスと紫の日々草を使ったハンギングバスケット



ラタンハンギングバスケットM

2018.6.9

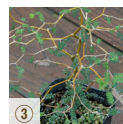
〈使用する苗〉



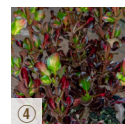
① ストロビランテス



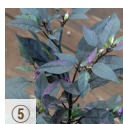
② ハイビスカス(赤系)



③ ソフォラ



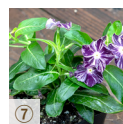
④ コブロスマ



⑤ 斑入りトウガラシ-
パープルフラッシュ

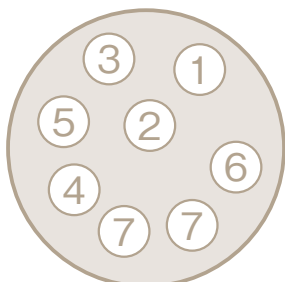


⑥ アンゲロニア(紫系)



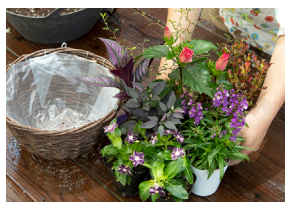
⑦ 日々草(パープル系)×2

〈苗の配置図〉



背の高くなる①②③④を背面に、その前面に⑤⑥⑦をバランス良く配置する。

STEP1



～苗の準備～

仕上がりをイメージしながら、バスケットに入れる苗の配置を決める。
(苗の配置図を参考に)

STEP2



～バスケットの準備～

バスケットの底が見えなくなるまで鉢底石を敷く。その上に土を入れ(バスケットの六分目まで)、最後に元肥を適量播く。

STEP3



～植え込み(1)～

苗は株元の傷んでいる葉を取り除き、苗の肩と底の土をとる。
※夏に向けて大きく成長するので、風通しが良くなるよう、足下の葉はしっかりと取り除く。

STEP4



～植え込み(2)～

赤いハイビスカスとソフォラを一体になるように植え込む。
(植え込む順番は苗の番号順)

STEP5



～土入れ～

すべての苗を植え込んだ後、バスケットの苗と苗の間に隙間ができないよう土を入れる。
※苗と苗の間に土を入れるのを忘れずに。

STEP6



～水苔入れ～

水で戻した水苔を棒状に伸ばして、バスケットの外側に入れる。
※水苔は苗と苗の間には入れない。

STEP7



～仕上げ～

やさしい水量で植物に付いた土を落とし、バスケットから水が流れ出るまで水をかけて出来上がり。